



光 さんさん

吉原小学校だより

1月号

平成29年1月10日発行

校長 池田 直哉 在籍数50名

夢をもち 共に学び きたえる

心豊かな児童の育成



新しい年を迎え皆様のご健康とご多幸をお祈り申し上げます
子どもたちを輝かせる教育活動に努めるとともに、閉校前の思い出深い一年にして参ります。今年もご理解とご協力のほど、よろしくお願い申し上げます。
平成二十九年 正月

新年を清々しい気持ちで迎えるとともに、吉原小学校にとって最も大切な一年のスタートと心に留めて、身の引き締まる思いを感じています。ここでの学校生活をこどもたちの心にしっかりと焼き付ける一年にして参ります。

6年生は、3月に小学校を卒業します。これまで培ってきた力を中学校で通用するものにしなければなりません。学力や体力はもちろんですが、大切にしたいのは心です。困難に立ち向かえる強い心、そして人を思いやれる優しい心確かめ、やり残しがないように、悔いが残らないようにしっかり取り組ませていきます。

1～5年生も、4月には進級します。進級するからには、必ず成長が見られなければなりません。少しの成長でも大きな成長でも、自信をもって言える成長や人に認めてもらえる成長を増やしていきます。

そこで、今学期は特に、「最後までやりきる」「粘り強くやりとおす」場面を数多く体験させます。これまでに掲げてきた目標を振り返らせて、「やりきる」「やりとおす」を合言葉に全職員で仕上げていきます。

また、学校を失う地域の皆様に寄り添うアイデアをさらに数多くご披露できるように努めます。



さんさん子育て塾 よい遺伝子を目覚めさせるかかわり方

遺伝子には、オンとオフの働きがあり、それは環境によって切り替わることがわかってきたのです。叱った後の親の態度次第で、そのスイッチをオンにできるはず。よい遺伝子を目覚めさせ、子どもの才能を開花させるかかわり方をしてみましょう。(筑波大学名誉教授村上和雄先生の話から)

1 ほめる

新たな生命は尊い存在なのだという感動を胸に、お子さんと向き合ってみてください。いいところの一つや二つ、すぐに見つかるはず。見つけたら、素直な気持ちでほめてください。親のほめ言葉ほど、子どもの遺伝子スイッチを押すものはありません。

2 比較しない

「あの子は〇〇なのに、あなたはだめね」というしかり方をしていませんか。そもそもヒトのゲノムには、それほど個人差がないのです。ノーベル賞受賞者も隣のおじさんもゲノムレベルでは99.5%まで同じで、0.5%の差でしかありません。比較の言葉をつつしみ、その子のよさを言葉にしましょう。

3 利他の精神を大切に

人体では、60兆億個もの細胞が各々働きつつ、全体の働きに協力しています。細胞同士のけんかが見事なほどに起こらないのです。徹底して利己的ながん細胞は最終的に自滅してしましますが…。利他を重んじる存在なので、叱った後にこそ、子どもにその重要性を説きましょう。

4 だきしめる

細胞一つ一つにも心のようなものがあると考えます。細胞膜が情報伝達にかかわっていて、情報系は心の働きに他なりません。スキンシップが心に直に触れあう感覚となるものなすけます。子どもを叱った後は、しっかりと抱きしめてください。

5 マイナスからプラスに導く

今の世の中、プラスばかりが強調され、マイナスが忌み嫌われる傾向がありますが、プラスとマイナスはペアであり、幸福も、不幸を経験して初めて真価がわかるものです。叱られてしょげている子どもには、そんな話が効果的です。プラスへ導く一言で、目の輝きを取り戻せます。

1月の行事予定表

- 10(火)交通安全指導,始業式
- 11(水)学力診断テスト
(国語・理科)
身体測定(4～6年)
- 12(木)学力診断テスト(算数・社会)
書き初め会
なわとびがんばろう集会
身体測定(1～3年)
- 13(金)貯金日 ALT
- 16(月)学びのプログラムテスト
- 18(水)クラブ活動
- 19(木)6年校外学習
なかよしタイム
- 20(金)阿見中入学説明会 ALT
- 24(火)避難訓練
- 25(水)食育授業
- 26(木)読み聞かせ なかよしタイム
3年校外学習
- 27(金)ALT

<<<2月の主な予定>>>

- 2(木)学校公開日(なわとび集会・5年親子調理・6年親子給食)
- 8(水)学校評議委員会
- 10(金)入学説明会
- 24(金)学年末PTA

